円心くんの まちの話題

おかげさまで十万人達成
ピュアランドで記念セレモニー

このたび、研修センター「上郡ピュアランド山の里」では、平成七年四月三日のオープン以来、十万人目のお客様を迎えることとなりました。

町長から記念品の特産米が贈られました

達成の記念日は七月十九日。十万人目の方は、四家族十五人でご利用いただいた大阪市在住の平尾律人さん（三十四歳）です。「初めての利用ですが、突然のことでびっくりしました。とてもうれしいです」と喜ばれ、福井町長から当館一泊二食付宿泊券のほか、米一俵、町特産品などが贈られました。

ピュアランドでは、シルバーサービス（六十五歳以上割引）やホタル鑑賞のつどい、カブト虫プレゼント、季節の彩りを添えた定食などの趣向を凝らし、大変ご好評いただいております。皆さまのご利用をお待ちしています。

汗をふきながら空き缶ひろい
上高一年生が清掃ボランティア

七月十四日㈫、上郡高校一年生約三百二十名が、通学路や鞍居川の天神橋から千種川の上郡橋下流にかけて、空き缶やゴミをひろう清掃活動を行いました。

これは、ボランティア活動をとおして、環境を守る気持ちや福祉の心を育てる「いきいきハイスクール事業」の一環として、年間をとおして各学年で行われています。

ゴミ袋を片手に「ヨシ！いくぞ」

当日、生徒たちは暑い日差しの中、ゴミ袋を片手に汗をふきながらゴミをひろい集めました。空き缶以外にもペットボトルや弁当の容器、雑誌類にやぶれ傘など、色々なゴミが集められました。生徒からは、「こんなにゴミがあるなんて。やっぱりポイ捨てはあかんで」との声も聞かれました。

河原で骨だけの傘、見〜つけた

出したゴミは必ず持ち帰る。みんなで心がけたいものです。

上嶋・北見ペアついに全国を制す
全日本小学生ソフトテニス選手権大会で優勝

町長に優勝報告　北見くん（左）と上嶋くん（右）

七月二十四日から二十六日にかけて、北海道苫小牧市で、第十五回全日本小学生ソフトテニス選手権大会が開催され、上郡ジュニアソフトテニスクラブ所属の上嶋俊介くん（高田小五年）と北見和大くん（高田小六年）ペアが、個人戦で見事に優勝を飾りました。

大会には、全国から百七十七組が参加。同ペアは六回戦まで順当に勝ち上がり、決勝戦では途中までリードされていたのを逆転。四対三の接戦の末、埼玉県代表ペアを破りました。

ペアを組んで約四年になる二人は息もピッタリ。県大会、近畿大会も優勝しており、目下負けなし。七月三十日には優勝を報告に役場を訪れ、「今年は優勝をねらっていました。勝ててうれしい」と頼もしい声を聞かせてくれました。

同クラブは結成されて十六年目。これまで十回全国大会に出場しています。今回念願の初優勝を飾り、ますます、今後の活躍が期待されています。

初優勝！チームワークの勝利
県商工会青年部ソフトボール大会

七月十九日㈰、淡路島の津名町で、第三十三回兵庫県商工会青年部ソフトボール大会が開催され、上郡町商工会チームが見事初優勝を飾りました。

初優勝おめでとうございます

大会では、各地区の予選を勝ち抜いてきた十チームが参加。上郡チームは、一回戦を大勝し勢いにのり、準決勝では逆転サヨナラ勝ち。決勝戦でも逆転の末、接戦をものにし県大会を制しました。

メンバーは十一名の少数精鋭。監督の藤井清光さんは「決勝進出が目標だったが、まさか優勝できるとは。県代表として近畿大会でも全力でがんばります」と喜びと決意を述べられました。みなさん、応援よろしくお願いします。

新たにバス釣り大会を企画
夏のイベント　安室ダムまつり開催

七月二十日（海の日）、恒例の安室ダムまつりが開催され、たくさんの親子連れが参加しました。

クイズを楽しみながらダム湖畔を巡るウォークラリー、ラムネの早飲みやスイカ割りゲーム、ビンゴゲームなど盛りだくさんの催しが繰り広げられ、どれも子どもたちの歓声で大変にぎわい、仮設プールに設けられた鮎のつかみどりでは、鮎を追いかけまわす子どもに保護者の声援が飛び交いました。

気持ちよさそうに湖面を泳ぐカヌー教室

また、日頃は体験できないダム監視用のボートでの巡視やカヌー教室も人気があり、ダムに親しむ機会となりました。

今年の新たな企画がブラックバス釣り大会。釣りブームを反映して、中学・高校生の参加が多く、釣果を競い合いました。

花苗を育てながらの地域づくり
細野自治会が「みどりの章」を受賞

岡田自治会長に賞が伝達されました

このたび、細野自治会が、知事賞の「みどりの章」を受賞され、七月九日㈭、役場で岡田積自治会長に賞が伝達されました。

この賞は、兵庫県の進める〝さわやかな県土づくり〟の一環として、緑豊かな環境づくりに功績のあった団体に贈られるものです。

同自治会では、平成六年十二月から、細野ふれあい公園を会員たちで自主管理しており、花の苗づくりから植え付け、施肥、除草などの作業をとおして四季折々の花を咲かせています。

同公園は、白旗城跡の登山口にもあたり、地域の方々はもとより、訪れる人々の心をなごませています。